

|    |   |     |   |     |   |
|----|---|-----|---|-----|---|
| 1. | ④ | 6.  | ③ | 11. | ② |
| 2. | ① | 7.  | ① | 12. | ① |
| 3. | ② | 8.  | ③ | 13. | ② |
| 4. | ① | 9.  | ④ | 14. | ③ |
| 5. | ① | 10. | ① | 15. | ④ |

1.

**解答** ④

**【解説】**

[和訳] 技術の急速な進歩に伴い、スマートフォンは毎年より賢く、より便利になっています。[解説] 技術が向上し便利になる状況を表すため、④advance（進歩/前進）が適切です。誤答の①excuse は（言い訳）、②origin は（起源）、③battle は（戦い）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 in advance: 前もって, technological advance: 技術的進歩 / 【類義語・使い分け】 progress: 進歩・進行（不可算名詞として使われることが多い）, development: 発達・開発 / 【多義語】 advance: （動詞）前進する・昇進させる

2.

**解答** ①

**【解説】**

[和訳] パネルのコストが下がるにつれて、太陽光発電の使用は経済的により実現可能になりつつあります。[解説] コスト（費用）に関連する文脈であり、金銭的な面での実現可能性を述べるため、①economically（経済的に）が適切です。誤答の②emotionally は（感情的に）、③eventually は（結局は）、④endlessly は（果てしなく）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 economically developed: 経済的に発展した / 【類義語・使い分け】 financially: 財政的に（資金繰りなどに焦点） / 【多義語】 なし

3.

**解答** ②

**【解説】**

[和訳] A: 来月のマラソンに参加するつもりですか？ B: はい、もうそのためにトレーニングを始めています。[解説] マラソンというイベントに加わるという文脈から、②participate（参加する）が適切

です。誤答の①anticipate は（予期する）、③calculate は（計算する）、④evaluate は（評価する）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 participate in an event: イベントに参加する, participate actively: 積極的に参加する / 【類義語・使い分け】 join: （より口語的）仲間に入る, take part in: （慣用的）役割を持って参加する / 【多義語】 なし

---

4.

**解答** ①

【解説】

[和訳] 新しいソフトウェアを使用することで、私たちはプロジェクトをはるかに効率的に終わることができました。[解説] ツールを使って仕事を良くするという文脈から、無駄なく行うことを意味する①efficiently（効率的に）が適切です。誤答の②emotionally は（感情的に）、③eventually は（結局は）、④endlessly は（果てしなく）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 work efficiently: 効率よく働く / 【類義語・使い分け】 effectively: 効果的に（目的を達成することに焦点）, smoothly: 円滑に / 【多義語】 なし

---

5.

**解答** ①

【解説】

[和訳] 彼は大都市の騒音や人混みから遠く離れた、静かな田舎の地域で育ちました。[解説] 大都市（big city）と対比される場所の形容詞として、①rural（田舎の/農村の）が適切です。誤答の②royal は（王室の）、③rival は（ライバルの）、④real は（本当の）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 rural area: 農村地域, rural life: 田舎暮らし / 【類義語・使い分け】 country: 田舎（名詞・形容詞的にも使う）, rustic: 素朴な・田舎風の（情緒的ニュアンス） / 【多義語】 なし

---

6.

**解答** ③

【解説】

[和訳] その建設プロジェクトは、大雨と資材不足のために数ヶ月遅れました。[解説] 建設の計画や事業全体を指す文脈であるため、③project（プロジェクト/計画）が適切です。誤答の①product は（製品）、②problem は（問題）、④promise は（約束）なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 manage a project: プロジェクトを管理する, school project: 学校の課題研究 / 【類義語・使い分け】 plan: 計画（一般）, scheme: （しばしば悪たくみを含む）計画 / 【多義語】 ～を映写する、～を見積もる

---

7.

**解答** ①

**【解説】**

[和訳] 彼の両親は、学校での英語の成績を上げるのを手伝ってもらうために、個人家庭教師を雇いました。[解説] 個別に勉強を教える人 (private ...) という文脈から、①tutor (家庭教師/個人指導員) が適切です。誤答の②mayor は (市長)、③actor は (俳優)、④tailor は (洋服屋/仕立屋) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 private tutor: 個人家庭教師, math tutor: 数学のチューター / 【類義語・使い分け】 teacher: 教師 (学校の先生など), instructor: 指導員・講師 / 【多義語】 なし

---

8.

**解答** ③

**【解説】**

[和訳] A: 明日ピクニックに行きますか? B: それは天気次第ですね。[解説] ピクニックに行くかどうか为天候によって決まるという文脈から、③depend on (～次第である/～に依存する) が適切です。誤答の①stand for は (～を表す)、②insist on は (～を主張する)、④carry out は (実行する) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 depend on the situation: 状況による, depend on others: 他人を頼る / 【類義語・使い分け】 rely on: 信頼する・頼る (depend on とほぼ同義), count on: 当てにする / 【多義語】 なし

---

9.

**解答** ④

**【解説】**

[和訳] 激しい交通渋滞にもかかわらず、私たちはフライトの時間通りに空港に到着することができました。[解説] 困難な状況 (渋滞) を克服して何かを成し遂げた文脈から、④manage to (なんとか～する) が適切です。did manage to と強調されています。誤答の①fail to は (～し損なう)、②plan to は (～する予定だ)、③mean to は (～するつもりだ) という意図を表すのみで、実際に到着できたという結果を含まないため不適です。

◆補足：【コロケーション】 manage to escape: なんとか逃げる, manage to survive: なんとか生き延びる / 【類義語・使い分け】 succeed in doing: ～することに成功する (manage to よりフォーマル), be able to: ～できる (単なる能力) / 【多義語】 manage: 管理する・経営する

---

10.

**解答** ①

**【解説】**

[和訳] 彼女は配送中に開かないように、丈夫なひもで小包をしっかりと縛りました。[解説] 荷物を縛る (tie) ための道具として、①string (ひも/糸) が適切です。誤答の②spring は (バネ/春)、③stick は (棒)、④swing は (ブランコ) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 pull strings: 裏で糸を引く・コネを使う, attached strings: 付帯条件 (紐付き) / 【類義語・使い分け】 rope: ロープ (string より太い), thread: 糸 (縫い物用など細いもの) / 【多義語】 string: (楽器の) 弦、一連のもの

---

11.

**解答** ②

**【解説】**

[和訳] スタジアムは満員だったので、警備員は何百人ものファンを追い返さなければなりませんでした。[解説] 満員のため中に入れないようにするという文脈から、②turn away (追い返す/顔を背ける) が適切です。誤答の①turn out は (判明する)、③turn in は (提出する/寝る)、④turn over は (ひっくり返す/譲る) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 turn away customers: 客を断る, turn away from: ～から顔を背ける / 【類義語・使い分け】 reject: 拒絶する, refuse entry: 入場を断る / 【多義語】 なし

---

12.

**解答** ①

**【解説】**

[和訳] この社会では、各個人が異なる権利と責任を持っています。[解説] 社会を構成する一人ひとりの人間を指す文脈から、①individual (個人) が適切です。誤答の②ingredient は (材料)、③instrument は (器具)、④institution は (機関・制度) なので不適です。

◆補足：【コロケーション】 individual rights: 個人の権利 / 【類義語・使い分け】 person: 人 (一般的な呼称), human: 人間 (生物としての側面) / 【多義語】 形容詞: 個々の・独特の

---

13.

**解答** ②

**【解説】**

[和訳] 私のお気に入りのテレビ番組は、新しいタイプのシャンプーの長いコマーシャルによって中断されました。[解説] テレビ番組の合間に流れる広告を指すため、②commercial (コマーシャル/広

告放送)が適切です。誤答の①chemicalは(化学物質)、③criminalは(犯罪者)、④capitalは(首都／資本)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】TV commercial: テレビCM, commercial break: CM休憩 / 【類義語・使い分け】advertisement: 広告(媒体を問わない), ad: (口語)広告 / 【多義語】商業的な、営利目的の

---

14.

**解答** ③

**【解説】**

[和訳] 彼はほとんどすべての単語の意味を知っているので、いわゆる「生き字引」です。[解説] 彼を「生き字引」という名称で例えている文脈から、③what is called(いわゆる)が適切です。誤答の①as it isは(そのままの状態で)、②what is moreは(さらに)、④so to speakは(言わば／副詞的に使う)であり、文法・文脈的に不適です。

◆補足:【コロケーション】what is called A: いわゆるA(名詞の前で使う) / 【類義語・使い分け】so to speak: 言わば(文修飾的に使うことが多い) / 【多義語】なし

---

15.

**解答** ④

**【解説】**

[和訳] その建設プロジェクトは大成功を収め、何千もの新しい雇用を生み出しました。[解説] 何千もの雇用を生むほどの「大きな」成功という文脈から、④huge(巨大な、莫大な)が適切です。誤答の①holyは(神聖な)、②heavyは(重い)、③honestは(正直な)なので不適です。

◆補足:【コロケーション】huge impact: 甚大な影響, huge amount: 莫大な量 / 【類義語・使い分け】enormous: (形や程度が)法外に大きい, vast: (広さや範囲が)広大な / 【多義語】なし

---